

解答例

チャレンジシート① きほん

学習日

年 月 日

单 元	年 組 番
五年 物語を読んで、自分の考えをまとめよう 「わらぐつの中の神様」	氏 名

4問

次の文章を読んで、問題に答えましょう。

「かわくかなあ。なんだか、まだびしょびしょみたいだよ。」
すると、茶の間のこたつから、おばあちゃんが口を出しました。

「かわかんかったら、わらぐつはいていいない。わらぐつはいいど、あつたかくて。」「やだあ、わらぐつなんて、みつたぐない。だれもはいてる人ないよ。だいいち、大きすぎて、金具にはまらんわ。」

マサエは、大きな声で言いながら、たんすのそばに重ねてある新聞紙を取ってきて、くるくる丸めては、せつせとスキーグツの中につめこみました。ぎゅうぎゅう力を入れておしこむと、ぬれたビニル皮がぱつこりとふくらんで、まだいくらでも入りそうです。

おばあちゃんが、また言いました。

「そういういたもんでもないさ。わらぐつはいいもんだ。あつたかいし、軽いし、すべらんし。そぞうそう、ア わらぐつの中には神様がいなさるでね。」

「わらぐつの中に、神様だつて。」

1 文章中の [ア] に入る言葉を、次の中から選んで○を書きましょう。

- ①() けれど
- ②(○) それに
- ③() それとも

2 マサエとおばあさんの、わらぐつに対する思いはどうのようにながっていましたか。本文から言葉を選んで、[] に書き入れましょう。

マサエ

わらぐつは、

いいもんだ

おばあちゃん

わらぐつは、

みつたぐない

わらぐつの中には

神様

がいなさる。

解答例

チャレンジシート② ジャンプ

学年 年 月 日

單 元	年 組 番
五年 物語を読んで、自分の考えをまとめる	名 氏
「わらぐつの中の神様」	

国語の五年教科書203ページから208ページを2回読んでから、次の問題に答えましょう。

1 大工さんが言つたほんとのいじ仕事とは、どんなものですか。文中から抜き出し、（ ）に書き入れましょう。

使う人の身になつて、

- (1) 使いやすく（ ）、
 - (2) じょうぶ（ ）で
 - (3) 長もちする（ ）ようを作る（ ）
- 2 「そして、しばらくして、それが、おみつさんにおよめに来てくれ」ということなどだと気がつくと「それ」がさしている文章を書き出しましょう。

いつまでもうちにいて、おれにわらぐつを作つてくれないかな。

3 大工さんが、おみつさんを「神様みたいに大事にする」と言つたのはなぜだと思いますか。文章を読んで考えたことを書きましょう。

大工さんは、使う人の身になつて、心をこめて作ったものには、神様が入っているのと同じで、それを作った人も、神様とおなじだと考えている。おみつさんもじょうぶで長もちするようなわらぐつを作つているから、神様みたいに大事にしようと思った。

4 おばあちゃんの話を聞いて、「マサエ」のわらぐつに対する見方は、どのように変わったでしょう。

根柢をあげて書きましょう。

「おじいちゃんがおばあちゃんのために、せつせと働いて買ってきてくれたんだから、雪げたの中に、神様がいるかもしない。」と言うマサエの言葉から、わらぐつにも神様がいて、いいものだと考えるようになった。